

自分の家の前で起こることに、気を配りましょう！

そうすれば、地域全体が、より安全になります。

e自警ネットワークを使えば、パソコンが全てやってくれます。



e自警ネットワーク研究会 www.e-jikei.org

「地域社会の安全のため、一人一人が自分の家の前を見守る。その手段として、安価なe自警システムを活用する。」というe自警ネットワークの考え方が、地域社会での討論を通じてよりよいものに昇華されながら、徐々にでも全国の地域社会に浸透していく。そして、子どもたちを地域社会がしっかりと見守ることが実現され、子どもたちの安全がよりよく確保されるようになる。こうしたことが現実のものとなることを願い、活動を続けています。

無料ソフトウェア

「代理EYE」と、家にあるパソコンを利用して、低価格で高性能な防犯システムを構築できます。



図1. カメラの設置風景

引越し用養生テープで窓枠に固定
USB - PCカメラ(5千円) +
USB延長ケーブル(3千円)



図2. カメラの設置風景

引越し用養生テープで窓枠に固定
USB - PCカメラ + USB延長ケーブル



図3. プログラム画面

カメラから送られてくる現在の画像が表示されています。

しきい値: 画像の変化量が指定されている値(しきい値)を超えると画像が保存されます。

(この画面ではしきい値は90に設定されていますが、任意の値へ変更できます。)

保存場所: 画像の保存先を表示します。

(この画面では「C:\e自警ネット\USB-B\2004年\09月\06日\15時21分45秒から」というフォルダへ保存されます。)

撮影: 画像を何秒に1枚撮影するかを設定します。

(この画面では290m秒(0.29秒)に1枚撮影します。)

<http://e-jikei.org/>

からソフトウェアを無料ダウンロードして利用できます。
日曜大工で設置が可能です。
工が必要な場合には、工事業者にお問い合わせください。

e自警ネットワーク研究会

会長: 藤井雄作 (群馬大学工学部電気電子工学科助教授)
副会長: 吉浦紀晃 (群馬大学 総合情報処理センター助教授)
理事: 太田直哉 (群馬大学工学部情報工学科教授)
アドバイザー: 桐生警察署